

継続検討品目群(資材)

提案品目名、品目概要は提案者からの提出資料から抜粋したものです。

令和6年度版

提案品目名		品目概要	分類	検討結果 理由等
個別品目名	統合品目名			
再生中温化アスファルト混合物	再生中温化アスファルト混合物	製造時の骨材加熱温度を10℃以上低減した再生加熱アスファルト混合物	継続検討 EQC	<p>○本品目については、統合品目「再生中温化アスファルト混合物」に該当するものと判断して検討させていただきました。</p> <p>E: 期待される環境負荷低減効果が十分か、継続的な検討が必要と考えられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・添加剤を入れる場合もあり、地球温暖化対策(CO2排出量低減効果)としての根拠が明確ではない。 <p>Q: 品質確保について不確実性が残ると考えられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・品質基準が不明確。 ・国道への実績が少なく、長期耐久性など重交通道路への適用の面での品質確保について不確実性がある。 ・再リサイクルの面について検討が必要である。 <p>C: コスト面について普及とともに比較対象品と同程度になる見込みを確認する必要がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ライフサイクルコストの記載がない。 ・添加剤の必要のないフォームドアスファルト舗装の方が相対的に安価になると考えられるが、供給可能地域としてはフォームアスファルト発生装置を設定している合材工場に限定されるため、地域差が発生するおそれがある。